

空間づくり情報サイト
Sangetsu Space Creation Park
サンゲツスペースクリエイションパーク



日装連新聞

3月号 2023/令和5年 No.550
発行所 **日本室内装飾事業協同組合連合会**
Japan Interior Decoration Association (JIDA)
〒105-0013
東京都港区浜松町2-6-2 浜松町262ビル2階
Tel(03)3431-2775 Fax(03)3431-4667
月刊●毎月15日発行●講読料 年間2,400円 1部200円

特集 インボイス制度

一人親方はどのように対応すべき？ 課税事業者への転換に支援措置

いよいよインボイス制度のスタートが今年10月に迫ってきた。すでに多くの課税事業者が「インボイス事業者」に登録しているが、課題となっているのが一人親方に多い免税事業者の対応である。そこで政府では、免税事業者から課税事業者（インボイス事業者）に転換した事業者への支援措置を講じると発表した。

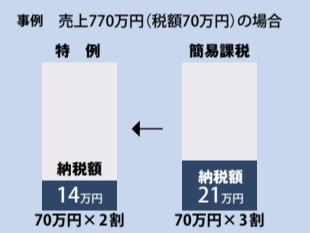
インボイス制度（正式名称「適格請求書等保存方式」とは、所定の記載要件を満たした「適格請求書（インボイス）」を用いて、消費税の「仕入税額控除」を計算し、その証拠書類として保存する仕組みのことという。「仕入税額控除」と

は、仕入先への支払いの際に、消費者（または販売先）から預かった消費税の一部を、取引額に応じて仕入先に引かれるように渡していくもの。預かった消費税額と渡した消費税額の差額を税務署に納めることになる。一方、売上高1000

0万円以下の事業者は、消費税の申告が免除されているため、仕入れと支払いの差額の消費税は支払わなくて利益となっていた。例えば、一人親方の内装職人の場合、建設会社から施工費＋消費税で請負っていても、消費税分はそのまま手

元に残る状態となっていた。インボイス制度がスタートすると、一人親方（免税事業者）への支払いに「仕入税額控除」が適用されなくなるとなることだ。それにより「益税」はなくなるとなる。建設業の仕事を安定させることになる。

そこでは、課税事業者になった場合、税務署に納める消費税額はどの程度なのか。ほとんどの一人親方が該当するのが「簡易課税制度」である。これは売上高5000万円以下の事業者が適用される制度で、業種別



- #### 主なニュース
- 2面 登録内装仕上基幹技能者講習・日程
 - 3面 連載「防災品で安全・安心な生活を」② 公益財団法人日本防災協会
 - 4面 今さら聞けない防火壁装の話② 日里協コラム27
 - 5面 談話室 岩手組合事務局
 - 8面 最前線探訪78 京都組合

組合とDX

「DX」で組合の役割を再定義

「DX」という言葉を頻りに耳にするようになってきた。「DX」は「Digital Transformation（デジタルトランスフォーメーション）」の略語で、

企業や団体がデジタル技術を活用して、業務プロセスやサービス、製品の改善を進めることを指す。「Transformation」は変化や変身という意味で、「DX」は文字通りデジタル技術を用いて従来のやり方を変えていくという考え方である。ちなみに略語というわりにも「X」が入っていないが、「Transformation」の「Trans」に「交差する」という意味があり、英語圏では略語に「X」を用いているからだ。その具体的な内容で

あるが、従来のアナログ方式や手作業からデジタル技術への移行による効率化、顧客とのデジタル接点の拡大、データ分析やAIの活用、オンライン上でのビジネスモデルの構築などが挙げられる。もちろん、日装連をはじめ全国都道府県組合においても、今後は「DX」が求められる。組合員との情報共有や防災ラベル・防火壁装ラベル発行事業など、これまで電話やFAXで行ってきた業務プロセスをデジタル化する。またコロナ禍で進んだリモート会議のさらなる活用、そ

して所属する組合員の「DX」支援も不可欠になってくるだろう。むしろアナログ対応が多い組合こそ、「DX」が重要になるのだ。全国中小企業団体中央会では、「組合のDXについて」という報告書を令和4年3月に発行している。同報告書では、「DX」に関する現状として組合員の半数近くが業務のデジタル化が進んでおらず、原因として変革に消極的、社員の高齢化、ITリテラシー不足、「DX」への理解不足といった課題を挙げている。それに



「Transformation」は変化や変身という意味で、「DX」は文字通りデジタル技術を用いて従来のやり方を変えていくという考え方である。ちなみに略語というわりにも「X」が入っていないが、「Transformation」の「Trans」に「交差する」という意味があり、英語圏では略語に「X」を用いているからだ。その具体的な内容で

あるが、従来のアナログ方式や手作業からデジタル技術への移行による効率化、顧客とのデジタル接点の拡大、データ分析やAIの活用、オンライン上でのビジネスモデルの構築などが挙げられる。もちろん、日装連をはじめ全国都道府県組合においても、今後は「DX」が求められる。組合員との情報共有や防災ラベル・防火壁装ラベル発行事業など、これまで電話やFAXで行ってきた業務プロセスをデジタル化する。またコロナ禍で進んだリモート会議のさらなる活用、そ


それに所属する組合員の「DX」支援も不可欠になってくるだろう。むしろアナログ対応が多い組合こそ、「DX」が重要になるのだ。全国中小企業団体中央会では、「組合のDXについて」という報告書を令和4年3月に発行している。同報告書では、「DX」に関する現状として組合員の半数近くが業務のデジタル化が進んでおらず、原因として変革に消極的、社員の高齢化、ITリテラシー不足、「DX」への理解不足といった課題を挙げている。それに

お客様の声をもとに、新たな需要を創造し、より良いご提案、より良い商品をご提供します。

インテリアと住設・建材総合商社
リック株式会社
取扱商品
カーテン・ブラインドなど窓廻り関連、壁紙・フィルム化粧シート、床材・カーペット、家具・事務器、照明、副資材・金物、住設・建材、エクステリアその他

〈組合員リフォーム事業の支援部門〉

ご登録お待ちしております！



国土交通大臣登録「住宅リフォーム事業者団体」

お問い合わせは 事務局まで

一般社団法人 日装連リフォーム推進協議会 (略称：日里協)
https://www.nichirikyo.com
TEL: 0120-970-133 FAX: 03-6721-5389 E-mail: info@nichirikyo.com



日装連会議録

常任理事会

2月10日開催

青年部全国代表者会議開催へ 特定技能者育成研修をベトナムで実施

日装連は、2月10日(金)14時30分より日装連会議室において常任理事会を開催した。

はじめに小坂田理事長より挨拶が行われ、続いて会議次第に則り討議がなされた。

日装連は、2月10日(金)14時30分より日装連会議室において常任理事会を開催した。はじめに小坂田理事長より挨拶が行われ、続いて会議次第に則り討議がなされた。

報告・審議事項

①2月10日時点での各種ラベルの支給状況について
前年比で防災ラベルが103%という結果を受け、残り2月・3月の年度末の数字を見ていくことが報告された。

②各委員会報告
・総務委員会 4月末から5月初旬の間で総務委員会を開催し、日装連決算報告、次年度予算の承認また各委員会の事業報告・事業計画の承認をおこなっていくことの報告があった。

また以前行った技能検定実施状況に関するアンケートについても議論を深め、改めて技能検定に実際関わっている方々からの実態調査を進めていくとの報告がなされた。

・防炎・施工管理委員会 前回は12月の常任理事会でも報告があった国土交通省主導のもと行われている「建設工事における安全衛生経費の適切な支払いに向けて」の提言について、前年末に内装3団体として取りまとめ国交省へ提出した「安全衛生対策項目確認表」をもとに、3月6日に国交省主催の検討会が開催されるとの報告がなされた。

・情報・流通委員会 昨年12月に開催された中部ブロックタウンミーティング(拡大編集会議)に引き続き、3月8日に近畿ブロックタウンミーティングを開催する旨の報告がなされた。日装連に求められること等、意見を募っていくことを目的とし、新聞へ反映していくこととした。また各ブロックを順番に回っていく予定であることが合わせて報告された。

・日ID・教育資格委員会 日装連認定の「インテリアデコレーター」試験実施について議論を進めているところではあるが、内装士

関係規程の改定・試験内容の変更等が必要なことから通常総会での決議を経て準備作業を進めていくこととしていた。

・青年部・次世代委員 昨年10月26日の「青年部全国代表者会議」開催の際、案内が開催日の近々となってしまい、各組合及び青年部会から経費・人員の調整が難しいとの意見が複数あった。これを受け、今年も11月15日に開催することが決定していることから、開催の事前告知文書を発送することとした旨の報告がなされた。詳細な内容等はこれから委員会内で議論を重ね検討していくこととした。

③消防機器等関係者表彰の推薦者について
先日、公益財団法人日本防炎協会より「消防機器等関係者表彰」の推薦者3名の選出依頼があった。これを受け過去の日本防炎協会理事長表彰受賞者の中から選定を行い、このほど3名の候補者を決定し、日本防炎協会へ報告を行った旨の報告がなされた。

④建設マスター・ジュニアマスター推薦について
国土交通省より2023年度の建設マスター3名・ジュニアマスター2名の推薦者の選出依頼があった。これを受け、昨年度までのブロック毎の受賞者を考慮し、建設マスターは東北・北信越・沖縄ブロックの3ブロックより、ジュニアマスターは中部・中国ブロックの2ブロックより各1名ずつを推薦いただくよう依頼をした旨の報告がなされた。

⑤第224回理事会の開催日程について
6月2日に開催が決定している第57回通常総会への提出議案を承認するための理事会開催日程について検討が行われた。討議の結果、5月19日、浜松町コンベンションホールにて

し、改めて正式な開催案内を送付することとした。

⑥外国人特定技能者育成研修の実施について
一般社団法人建設技能人材機構の支援事業を利用して、3月1日よりベトナム(ハノイ)にて1カ月の技能者育成研修を実施することとした。実施へ向け計画を順次進めており、現在は現地で使用する資材等の手配を完了している旨の報告がなされた。

内装3団体で懇談会開催

今後の業界の在り方について意見交換

日装連、全室協、シエイシフの内装3団体は、さる2月15日(水)、東京・浜松町の味覚糖UHA館TKP浜松町カンファレンスセンターにて懇談会を開催した。日装連からは小坂田理事長、宮本副理事長、椎津副理事長、大和田事務局長が参加した。

昨今の内装工事業界は、資材価格や物流コストの上昇、あるいは働き方改革、建設キャリアアップシステムの活用、技能者育成など課題が山積となっており、今回の懇談会は、こうした環境の中で、全国組織の内装3団体が一堂に会して意見交換を行い、課題や解決策を共有することで、これからの業界の在り方について一定の方向を見出し、それぞれの事業に活かす機会とすべく開催したものである。

これまでも3団体は、基幹技能者講習の開催や建設キャリアアップシステム能力評価基準の作成など協力して事業を実施してきた。懇談会での意見交換では、今後は3団体の信頼関係をより一層発展させ、意見集約や共同事業によって力強い業界を構築し、現在の内装工事業界が直面する難局を乗り越え、次世代の担い手に引き継いでいかなければならないということに合意した。それに向けて今後も懇談会を継続して開催することで意見が一致した。

次回は4月4日(火)13時30分より日装連会議室において開催することとした。

以上、最後に小坂田理事長より締めめの挨拶を頂戴し、閉会となった。

【出席者】
小坂田達明(理事長・大阪)、関山豊光(副理事長・福岡)、宮本外次(副理事長・石川)、鈴木英治(副理事長・愛知)、椎津雅夫(副理事長・東京)、竹内剛(副理事長・広島)、山崎正通(顧問・日装連)、大和田謙介(事務局・日装連)

2023年度の日程と会場を決定

登録内装仕上工事基幹技能者講習

日装連、全室協、シエイシフの内装3団体で運営する登録内装工事基幹技能者講習会は、このほど「2023年度登録内装仕上工事基幹技能者講習」の日程および会場を決定した。

2023年度は、久留米会場(5月24日～26日)、東京会場(7月26日～28日)、都城会場(8月8日～10日)、名古屋会場(8月30日～9月1日)、大阪会場(9月14日～16日)の5会場を予定している。今後さらに状況に応じて会場の追加を行う。

同講座の受験要件は、①10年以上の実務経験、②3年以上の職長経験、③内装仕上工事に関する1級技能士(内装仕上げ施工、および表装「壁装作業」)または1級建築施工管理技士、または2級建築施工管理技士(仕上げ)の資格のみ)の資格を有している者。受講料は3万円(税込・テキスト代込)。

なお「登録内装仕上工事基幹技能者」を取得すると建設キャリアアップシステムの最上位レベル(ゴールドカテゴリー)となる(レベル2、3の要件別途有)。また同技能者が在籍する会社は、経営事項審査(3点の評価ポイント)が加算される。

2023年度登録内装仕上工事基幹技能者講習スケジュール

開催地	日程	会場	定員
久留米	5月24日(水)～26日(金)	久留米ビジネスプラザ1階会議室C 福岡県久留米市宮ノ陣4-29-11	40
東京	7月26日(水)～28日(金)	日本教育会館7階中会議室 東京都千代田区一ツ橋2-6-2	90
都城	8月8日(火)～10日(木)	メインホテル4階きりしま 宮城県都市上町8-9	30
名古屋	8月30日(水)～9月1日(金)	ウインクあいち11階1104号 愛知県名古屋市中村区名駅4-4-38	40
大阪	9月14日(木)～16日(土)	エル・おおさか6階大会議室 大阪府大阪市中央区北浜東3-14	100



月	開催内容
4月	4日 常任理事会 17日 日ID・教育資格委員会 26日 関東ブロック会総会
5月	19日 常任理事会、第224回理事会 24～26日 【久留米】登録内装仕上工事基幹技能者講習 31日 消防機器等関係者会長表彰式典
6月	2日 常任理事会、第225回理事会、第57回通常総会、講演会、懇親会 16日 登録基幹技能者試験・講習委員会
7月	26～28日 【東京】登録内装仕上工事基幹技能者講習
8月	8～10日 【都城】登録内装仕上工事基幹技能者講習
9月	14～16日 【大阪】登録内装仕上工事基幹技能者講習 20日 登録基幹技能者試験・講習委員会
11月	14日 常任理事会、第226回理事会、日装連理事・全国組合理事長会、講演会、懇親会 15日 青年部全国代表者会議 15～17日 JAPAN TEXT2023

防災品で安全・安心な生活を②

公益財団法人 日本防災協会

前回、防災規制制度の成り立ちと防災品の必要性を述べさせていただきました。

今回は、防災規制対象となる防災対象物品の内、読者の皆様に最も関連するカーテン、じゅうたん等の防火化の方法とその防火性能の確認方法について説明させていただきます。

〈燃焼のしくみ〉

カーテン、じゅうたん等で発生する燃焼とは、繊維や樹脂が外部の熱源(例えばストーブ)によって加熱・分解されることで発生する可燃性ガスが何らか

図1 燃焼のしくみ



図2 防火化の方法 燃えにくくすること

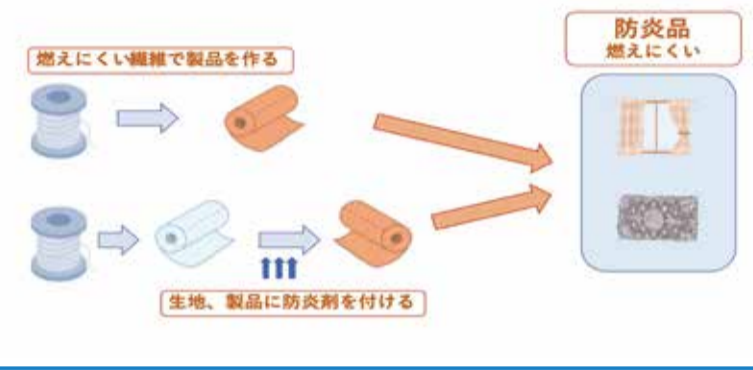


図3 燃焼試験方法

カーテンの試験方法
[45° ミクロ (メッセル) パーナー法]

** 実使用を想定して炎を下から当てます。

じゅうたん等の試験方法
[45° エアミックスパーナー法]

** 実使用を想定して、炎を上から当てます。

* カーテンの試験では上記方法の他に、素材により「45°たるませ法」と「コイル法」があります。

《防火化の方法》
防火化とは、繊維や樹脂などが持っている燃えやすい性質を改良して燃えにくくすることです。繊維製品を燃えにくくする(防火加工)には、次の二つの方法があります(図2)。

①燃えにくい繊維で製品を作る。
羊毛などの燃えにくい性質を持つ天然繊維、あるいは元々燃えにくい樹脂や燃えにくくする薬剤(防火剤)を含んだ樹脂から作られた合成繊維などで製品を作ります。

②生地、製品に防火剤を付ける。
A 生地を染色する時などに、防火剤を生地に浸み込ませるか、繊維表面に付着させます。主にカーテンの防火加工に用いられます。B 防火剤を含む樹脂を製品の表面にコーティング、或いは裏面にバッキングします。主にじゅうたん等の防火加工に用いられます。

使用される防火剤は種々ありますが、その効果としては、「繊維、樹脂の分解を抑えて燃焼が続きにくくするもの」「防火剤から燃えないガスを発生させて製品周辺の分解ガスを薄めて燃えにくくするもの」などがあります。なお、世界的な環境問題への取り組みが拡大する中で、色々な製品の使用規制が検討されていますが、防火剤も例外ではなく、使用出来なくなるものが出てきています。今後の動向を注意してみたい必要があります。

《防火性能の確認方法》
防火化したカーテン、じゅうたん等は、炎が当たった部分が焦げるだけで簡単に着火せず、着火しても自己消火性(自ら延焼拡大を停止する)により、容易に燃え広がることはありません。こうした性能を「防火性能」と言います。消防法では、防火性能を確認する為、図3に示す燃焼試験方法で、次のような防火性能を測定します。

①残火時間(着火してから炎を上げて燃える状態が止むまでの時間)、②残じん時間(着火してから炎を上げて燃える状態が止むまでの時間)、③炭化面積(残炎、残じんを含む燃える状態が止むまでの時間)、④炭化長さ(穴のあいた部分の最大長さ)。

また、それぞれの基準は表1の通りです。これらの基準に適合したものが防火品になります。

表1

	カーテン		じゅうたん等
	薄手品 (450g/m ² 以下)	厚手品 (450g/m ² 以上)	
①残火時間	3秒以下	5秒以下	20秒以下
②残じん時間	5秒以下	20秒以下	—
③炭化面積	30cm ² 以下	40cm ² 以下	—
④炭化長さ	—	—	10cm以下

先進的窓リノベ事業

過去最大の予算規模で「窓リフォーム」市場が活性化

補助対象
窓のリフォーム工事

高性能な断熱窓
(Uw値1.9以下等)
へのリフォーム

内窓設置

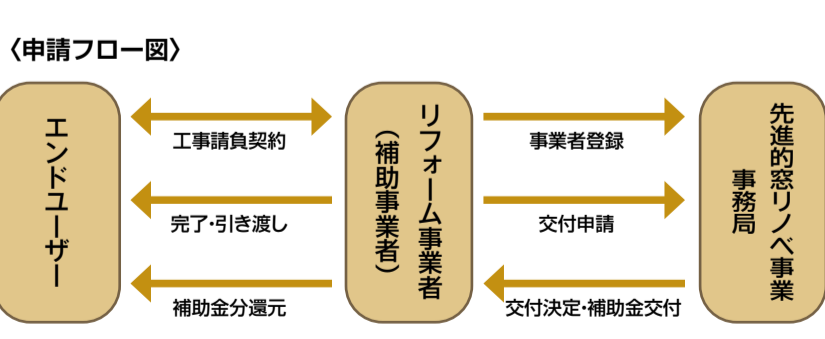
外窓交換

ガラス交換

補助額の例

種類	グレード	大きさの区分		
		大 (2.8㎡~)	中 (1.6 ~ 2.8㎡)	小 (1.6㎡未満)
内窓設置	SS	124,000	84,000	53,000
	S	84,000	57,000	36,000
	A	69,000	47,000	30,000

* こどもみらい住宅支援事業での補助額



経済産業省、国土交通省、環境省の3省が連携して住宅の省エネリフォームを推進する補助事業「住宅省エネ2023キャンペーン」が行われる。

同キャンペーンは、2050年カーボンニュートラルの実現に向けて、住宅(家庭部門)の省エネ化を推進すべく創設されたもので、①先進的窓リノベ事業、②こどもエコすまいる支援事業、③給湯省エネ事業の3事業で構成されている。

その中でも特に注目が集まっているのが「先進的窓リノベ事業」である。これまでも「窓」の省エネリフォームは、「住宅エコポイント」や「こどもみらい住宅支援事業」でも取り上げられていたが、今回の「先進的窓リノベ事業」は「窓リフォーム」に特化しているのが特徴で、予算規模は1000億円と

過去最大規模となっている。さらに一戸あたりの上限補助額は200万円と使い切るのが難しいほどの金額だ。すでに窓メーカーには通常の3倍以上の注文が入るなど、市場は大いに活性化しているという。

補助金活用には「事業者登録」が必要

「先進的窓リノベ事業」を活用するために「事業者登録」が必要



YKKAPの内窓「プラマードU」

「窓リフォーム」ニーズの獲得、そしてインターネット需要創出に活用していきたい。

QRコード
先進的窓リノベ事業事務局ホームページ
<https://windowrenovation.env.go.jp/>

今さら聞けない 防火壁装ラベルの話②

不燃・準不燃・難燃の3種類のラベル



前号にて、「防火壁装ラベル(防火施工管理ラベル)」がどのように入装仕上業者の手に届くのか、その流れについて紹介した。基礎中の基礎ではあるが、メーカー団体、施

工業者団体、内装仕上業者が三位一体となって「防火壁装ラベル」発行の仕組みを構築していることが確認できたのではないかと、その「防火壁装ラベル」には、「不燃ラベル」「準不燃ラベル」「難燃ラベル」の3種類ある。これもまさに基礎中の基礎だが、この3種類の違いについて紹介したい。

第1号 燃焼しないものであること。
第2号 防火上有害な変形、溶融、き裂その他の損傷を生じないものであること。
第3号 避難上有害な煙又はガスを発生しないものであること。

これら3つの要件をすべて満たすものが防火材料となるが、さらに要件を満たす時間に応じて3つのランク分けがなされている。

「不燃材料」は20分間、「準不燃材料」は10分間、「難燃材料」は5分間で3つの要件を維持するものとなる。つまり不燃・準不燃

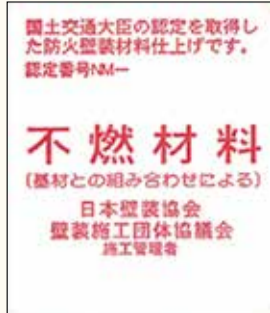
とは「燃えない」という意味ではなく、どのくらい避難時間、すなわち逃げ回る時間が確保されているのか、ということなのだ。

言い換えれば、「不燃材料」では火災後20分間は燃焼せず、煙やガスも発生しないため、そのうちに素早く逃げましょう、ということになる。

この避難時間の確保の必要性は、建物の種類によって異なってくる。大規模な建物、閉鎖性の高い空間、人々の密集状態など、建築基準法の内装制限ではそうした建物の種類によって、「不燃材料」が必要なのか、「準不燃材料」が必要なのか、あるいは「難燃材料」なのか、細かく定められているのだ。

その指示に則り、内装仕上業者は、下地を確認し、壁紙を手配し、仕様どおりに施工する。その上で、「不燃材料」で仕上げたなら「不燃ラベル」、「準不燃材料」なら「準不燃ラベル」、「難燃材料」なら「難燃ラベル」のいずれかの「防火壁装ラベル」を貼り付けるのである。

まさに、その建物に集う人々の安心・安全を証明するのが「防火壁装ラベル」なのだ。



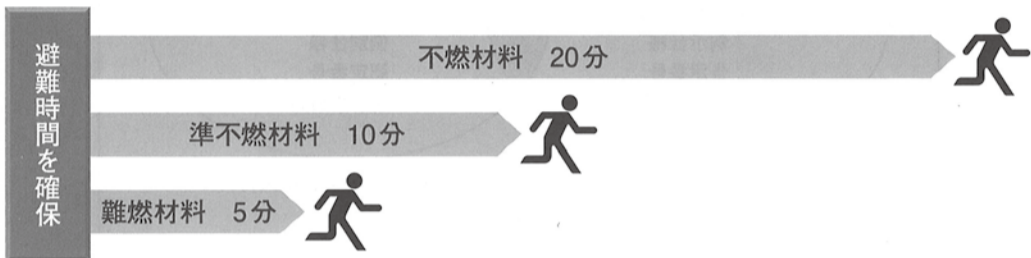
不燃ラベル



準不燃ラベル



難燃ラベル



『新防火壁装の知識』p.18より

日リ協コラム 27

リフォーム事業は

女性活躍の推進が重要ポイント

生活の場を快適にすることが役割である住リリフォームは、生活全般の細かな要望を持つ奥様などが相談相手であることが多いのですが、日常の不便さや不都合を工事業者側がどれくらい理解をして、共感したうえで課題解決に取り組んでいるのでしょうか？

改善方法をヒアリングしても、それはプロではないご生活者の発想であって、必ずしもベストな手段ではない

ことでもあります。「そういう理由ならばこういう改善方法もありませぬ」という提案や助言を得られたならば、生活者はリフォーム後の満足度が相当にアップするはずですし、信頼できる事業者として多くの方々に紹介することでしょう。

リフォーム工事の成功のカギは、まずは相談者の生活感や家事等の習慣や趣向を理解することですが、それを成しえるのは女性スタッフではないでしょうか。

「リフォーム工事のことが分かる人材が見当たらない」と言われる経営者もいるでしょうが、目的は生活者の「声なき声」をキャッチすることなので、最初は工事の知識はなくても良いかもしれません。業務は社内分担当したりフォローすることでお客様に迷惑を掛けないように配慮して、本人は徐々に基本知識を習得してもらい

ながら実務経験を積んでもらうことで質の向上が図れるでしょう。そこで配慮しなければならないのが「働き方と労働環境」です。家庭・プライベートと仕事を両立させてあげられるために、残業は少なく、休暇が取りやす

報・連・相(ホウ・レン・ソウ)も取りやすい雰囲気づくりや通信アプリも使用できること、狭くても更衣室や休憩スペース等の確保も必要です。

そして基本知識の習得には、リフォーム関連出版社の新人向けマ

女性活躍促進法はご存知でしたか？



正式名称は「女性の職業生活における活躍の推進に関する法律」で、従業員数101人以上の企業は、「仕事を続けていきたい」と思っている女性の個性と能力が発揮され、活躍できる職場環境を整える義務がある」という趣旨で、「自社の状況を認識し、改善点については、目標としてクリアすべき具体的な

な目標を2つ以上設定して公表する義務”や行政への届出が課せられています。

そして、行動計画の策定・届出を行い実施状況が優良な企業を認定する「えるぼし認定」制度もあります。一目で安心して相談できる工事店であると認められま



ニューラルの活用や、ポイントであれば日リ協サポートダイヤルの利用、同業他社との情報交流を直接行ってもらうことなどが考えられます。「増改築相談員」(令和5年度からは住宅リフォームエキスパートと称する)

の資格取得も建築関係で実務経験5年以上であれば研修会を受講できます。

こうした場面に積極的に参加してもらう機会を設けてスキルアップしてもらい、一方で早期退職を防止する受け皿づくりも重要ではないでしょうか。

社会的にも女性活躍は大きなテーマです。表面的な対応では効果はあげられません。自社の現状に応じた取り組みと目標を設定し、それに向けて優先順位をつけて実践されると経営も持続可能が図れますし、併せてお客様を喜ばせることができます。リフォーム企業になれるのだと思います。

ビニル系床材の「グリーン購入法適合品マーク」を変更 完全移行は2025年度

NIF

現行マーク



現行

新マーク



2023年より順次変更



一般社団法人日本インテリア協会(NIF/永嶋元博会長)・プラスチック床材部会業務委員会(佐山毅委員長)は、2023年度より、ビニル系床材の「グリーン購入法適合品マーク」を変更する。完全移行は2025年度を見込む。

2021年7月に「日本インテリアフアブリックス協会(NIF)」と「インテリアフロア工業会(IFAA)」が統合し、「日本インテリア協会(略称はNIFのまま)」となったことで、それまで使用していたIFAAの「グリーン購入法適合品マーク」を刷新することになった。

【申請先】
NIF事務局
ishihara@nif.or.jp

なおマークの使用については事務局への申請が必要。このマークはビニル系床材等のみの商標登録で(第19類第6646138号)、ビニル系床材以外には使用できない。



大判セラミックタイル「GARZAS」

最新トレンドを取り入れて 大幅リニューアル

サンゲツ



「GARZAS」施工イメージ

サンゲツは、インテリアの壁面や床面、家具の面材などの装飾建材として使用できる大

判セラミックタイル「GARZAS」のラインアップを、このほど大幅リ

ニューアルした。今回のリニューアルでは、見本帳更新を軸とした定期的な商品発

売・更新から、トレンドやユーザーニーズに合わせた柔軟な発売体制に変更、世界のトレンドをよりスピーディに反映する。

その第一弾となる今回は商品ラインアップを大幅に拡充、従来の13シリーズ34点から最新トレンドを取り入れた44シリーズ78点となった。

その中でも大理石をはじめとした人気のデザインミックスデザインは32シリーズ51点で展開、自然が生み出す独特な模様が魅力のマーブル調、天然石の質感を重視したストーン調、それぞれのバリエーションを充実させた。また施工方法の改善により磁器質タイルが持つ吸水性の低さや耐熱性、耐擦傷性を活

かして外壁施工を可能にした(一部商品を除く)。カタログ構成も大幅刷新、拡充したバリエーションをシリーズ別、柄・カラー・サイズ別に探せるインデックスを付けたほか、商品詳細ページではモチーフとなった素材紹介、商品規格、施工可能部位を分かりやすく記載する。さらに粘着



リアテックの同柄を掲載

剤付化粧フィルム「リアテック」の共通柄を掲載し、商材を越えて統一感のある空間づくりを提案している。この他、WEBサイトも発売体制の変更にあわせてリニューアル、シンプルかつ高級感のあるデザインとし、製品の検索性を改善することでユーザービリティを向上させた。

型サイクルタイルカーペット「ECOS」(エコス)シリーズ4シリーズ(278配色)が、大阪府認定リサイクル「製品」の認定を受けた。「大阪府認定リサイク

ル製品」は、大阪府が循環型社会の形成に関する基本的施策の一つとして運営する制度で、再生品のうち、循環的な利用の促進に特に資するものが認定される。

合計37点。また「大阪府認定リサイクル製品」には「なにわエコ良品」と、リサイクル製品の使用済の製品を回収してさらにリサイクルする「なにわエコ良品ネクスト」があるが、スミノエの「ECOS」シリーズは「なにわエコ良品ネクスト」にも適合している。

川島織物セルコンの型サイクルタイルカーペット「ECOS」(エコス)シリーズ4シリーズ(278配色)が、大阪府認定リサイクル「製品」の認定を受けた。「大阪府認定リサイク

ル製品」は、大阪府が循環型社会の形成に関する基本的施策の一つとして運営する制度で、再生品のうち、循環的な利用の促進に特に資するものが認定される。

「大阪府認定リサイクル製品」に認定

川島織物セルコン、スミノエの

型サイクルタイルカーペット「ECOS」(エコス)シリーズ4シリーズ(278配色)が、大阪府認定リサイクル「製品」の認定を受けた。「大阪府認定リサイク

ル製品」は、大阪府が循環型社会の形成に関する基本的施策の一つとして運営する制度で、再生品のうち、循環的な利用の促進に特に資するものが認定される。

また「大阪府認定リサイクル製品」には「なにわエコ良品」と、リサイクル製品の使用済の製品を回収してさらにリサイクルする「なにわエコ良品ネクスト」があるが、スミノエの「ECOS」シリーズは「なにわエコ良品ネクスト」にも適合している。

話室



盛岡市が「2023年に行くべき52カ所」に選定

岩手組合事務局 久保田 洋子

今年に入ってから盛岡の大ニュースといえば、盛岡市がニューヨークタイムズの「2023年に行くべき52カ所」に選ばれたことでした。

「しめる秘境」と紹介されました。私は、神奈川県川崎市育ちです。盛岡に住んで確かに住みやすく歩きやすい街だとは思っていません。

盛岡の市街地は、確かに歩いて楽しめる場所がたくさんあります。街には西洋建築物(東京駅と同じ建築家辰野金吾が設計された岩手銀行旧本店)と東洋の建築美が融合した大正時代の建物がいっぱい残り、近代的なホテルのほか古い旅館もいくつかあり、街中を流れる中津川には自然が沢山残

っています。川のそばには、盛岡城跡公園(不來方城跡)があるのも魅力の一つだと思います。わんこそばがニューヨークタイムズで紹介されていますが、盛岡三大麺とし冷麺、じゃじゃ麺とあります。一度目に食べた時は、これは何だと思いましたが二回、三回と食べるとやみつきになります。不思議な食べ物です。

6月には、チャグチャグ馬コ(色とりどりの装束をまとった100頭近くの農耕馬が盛岡市内を歩きます)。8月には、盛岡さん

さ踊り(250団体、3万6000人が参加するお祭りです。ギネス世界記録にも認定された、延べ1万5000個の太鼓パレードが体の芯まで響き渡る素晴らしいです)。9月には、盛岡秋祭り(歌舞伎や歴史上の名場面が飾り付けられた豪華絢爛な山車が10台近く市内を練り歩き、盛岡八幡宮の参道には屋台がたくさん出て、参拝の人たちで大賑わいとなります)。季節ごとにこのようにお祭りもあります。紹介できないくらい盛岡には楽しめるものがたくさんあります。

東京駅から新幹線で、2時間半で盛岡につきます。是非一度盛岡におでつて「なんしゅ」(盛岡にいらしてくだい)

リリカラは、2月1日(水)に大阪支店を大阪市西区西本町に移転リニューアルした。新オフィスのコンセプトは、「TIME GENERATION」の豊かさを創造するリリカラの理想像を表現している。リニューアルのポイントをいくつか紹介する。

また来訪者や地域の人たちに対して、「憩いの場」となる空間づくりを実施、社員に対してもフリーアドレスの採用や周囲が見渡しやすい対向型の座席配置を行うなど、柔軟な「働き方」にも対応、コミュニケーションの活性化を目指す。

「TIME GENERATION OFFICE」コンセプトに 大阪支店を移転・リニューアル

リリカラ



外観



目に留まるデザイン

「TIME GENERATION」の豊かさを創造するリリカラの理想像を表現している。リニューアルのポイントをいくつか紹介する。

また来訪者や地域の人たちに対して、「憩いの場」となる空間づくりを実施、社員に対してもフリーアドレスの採用や周囲が見渡しやすい対向型の座席配置を行うなど、柔軟な「働き方」にも対応、コミュニケーションの活性化を目指す。



川島織物セルコン



スミノエ

北 北 北
か か か
ら ら ら
南 南 南
か か か
ら ら ら

日装連単組
レポート

Feb. 2023

2

北海道ブロック

13日 北海道ブロック
会(三役会)開催案内送
が出席。

東北ブロック

27日 日装連ID義
務研修「健康に配慮し
たインテリア」開催。
19名が出席。

青森

同日 情報交換会
(懇親会)を開催。36
名が出席。
2日、14日、24日
対馬理事長と事務局に
て事業運営打合せ。

岩手

13日 岩手県技能振
興コーナー小向隆志氏
が組合事務所に来訪。
ものづくりマイスター
3名の認定証を事務局
が受領。

宮城

22日 宮城県中小企
業団体中央会の組合監
査指導。中央会職員2
名、高橋理事長、事務
局が出席。組合運営が
適正に行われているか
の確認と、今後の運営

北海道ブロック

22日 北海道ブロック
会(三役会)開催。5名
が出席。

秋田

2日 組合新年会を
開催。来賓・組合員等
25名が出席。
12日 防火壁装管理
者講習会を実施。講師・
中村副理事長。30名が
受講。

茨城

18日 白田理事長
小野瀬専務理事会議。
22日 茨城県職業能
力開発協会。来年度の
技能検定について、床
プラスチック・化粧フ
イルム人数の把握につ
いて確認・相談。

群馬

10日 群装協2月度
理事会・リアル施工講
習会・賛助会員との懇
談会・組合新年懇親会
を開催。渡邊理事長他
19名、青年部員2名、
青年部員実演担当3
名、その他組合員、賛
助会員、講師、来賓、
事務局が出席。施講
習会・「フリース壁紙」
：(株)ガイインテリア
事業部営業主任中島あ
ゆみ様。【漆喰ルマ
ージュ】：(株)FLTトキヤ
マ山中孝郎様。【パロ
ア漆喰ルマージュ】：
リリカラ(株)北関東営業
所所長小谷圭介様。リ
ンテックサインシステ
ム(株)課長田邊誠様。【接
着剤】：ウォールボン
ド工業(株)取締役営業部
部長河田真人様、営業
部青木晶様。実演担当・

栃木

7日 上田理事長と
事務局とにおいて令和
5年1月末の組合収支
状況及びレベル発行、
売上状況の確認。
9日 栃木県中小企
業団体中央会と中小企
業倒産防止共済制度加
入についての勉強会を
実施。
22日 3月16日実施
の定例役員会案内を役
員に送付。
25日 「令和4年度

福島

3日 福島県建設専
門工事業団体連合会会
計監査。組合事務局に
て、名畑昭一理事長が
監査。
17日 理事会開催。
27日 組合ホームペ
ージ更新。
同日 福島県中小企
業団体中央会主催「組
合事務局管理者・職員
セミナー」。経営の現
場における内部統制、
リスクマネジメントの
考え方。決算期におけ
る法規事務セミナー。
事務局がZoom参
加。

青年部員。
22日 増改築相談指
導員研修会(更新)。
担当・橋本副理事長。
24日 群装協第21回
オンライン講習会無料
Zoom・YouTu
beLIVE配信。担
当・久保田副理事長、
倉持理事、事務局中川
氏。動画解説・内田理
事、久保田副理事長。
組合員対象申込み7
社(9名)YouTube
belive視聴回数
8。テーマ「2月10日
リアル施工講習会タイ
ジェスト第一弾」【パ
ロア漆喰ルマージュ】。
同日 青年中央会新
春講演会並びに賀詞交
歓会。講演会テーマ「女
性性・男性性の活用ス
キルで仕事(オン)も
プライベート(オフ)
も満足度を上げる。講
師・一般社団法人「性
愛・命の学び舎」代表
理事夏目祭子氏。青年
部員6名が出席。

埼玉

1日 青年中央会新
春講演会並びに賀詞交
歓会。講演会テーマ「女
性性・男性性の活用ス
キルで仕事(オン)も
プライベート(オフ)
も満足度を上げる。講
師・一般社団法人「性
愛・命の学び舎」代表
理事夏目祭子氏。青年
部員6名が出席。

千葉

2日 新春講演・新
春賀詞交歓会(公益社
団法人千葉県建築士)
藤間理事長が出席。林
久蔵氏による「防災
に関する断と新年」の
講演。
17日 情報連絡会議
(千葉県中小企業団体
中央会)。事務局が出
席。情報提供事業。中
小企業組合士交流会。
「理不尽なクレームへ
の対応方法」宮崎寛之
弁護士。

東京

8日 2月定例正・
副理事長会開催。理事
長、副理事長3名、事
務局1名が出席。
同日 2月定例理事
会を開催(ハイブリッ
ド形式)。理事11名、
監事1名、事務局3名
が出席。
同日 青年中央会第
10回役員会に本木副理
事長が出席。
17日 広報委員会・
環境研究会合同会議開
催。委員長と委員4名、
事務局3名が出席。
21日 流通研究会開
催。委員6名が出席。
22日 第170回防
火壁装・防災業務講習
会。講師・早川氏(事
務局)。再講習19社20
名、新規12社19名が受
講。
28日 総務委員会開
催。委員長、委員1名、
理事長、事務局1名が
出席。

三多摩

10日 企画委員会開
催。委員3名、他1名
合計4名出席。内容・
インテリアジャーナル
vol.9編集会議。
22日 理事会及び賛
助会員、組合員交流会
開催。40名が出席。

神奈川

1日 「事務局だよ
り」第41号発信。内容・
防災レベル電子システ
ム、技能検定試験案内
他。
2日 神奈川県火災
共済協同組合理事会。
渡邊専務理事が参加。
同日 生活サポート
ネットワーク第1回検
討会。渡邊専務理事が
参加。
同日 令和4年度労
働保険事務組合研修
会。邑田事務局主任が
参加。
10日 三役会議開
催。三役、事務局、6
名が出席。
13日 防火壁装講習
会・新規。新規入会者
1名が受講。講師・渡
邊専務理事。
同日 防火壁装講習
会・新規。新規入会者
1名が受講。講師・渡
邊専務理事。
同日 防火壁装講習
会・新規。新規入会者
1名が受講。講師・渡
邊専務理事。
同日 防火壁装講習
会・新規。新規入会者
1名が受講。講師・渡
邊専務理事。
同日 防火壁装講習
会・新規。新規入会者
1名が受講。講師・渡
邊専務理事。

山梨

10日 山梨県室内装
飾事業協同組合事務局
打合せ。桜井理事長他
が出席。
17日 山梨県中小企
業労務改善団体連合会
表彰式典・記念講演。
事務局が出席。

新潟

3日 第5回理事会
開催。14名が出席。
同日 新春懇談会と
内装士研修会開催。勉
強会「インテリアにお
けるアスベスト対策」。
講師・渡邊秀和氏。36
名が参加。メーカーP
R・(ニチペイ、サン
ゲツ、ウォールボン
ド)。懇親会・32名が
参加。
8日 出前講座準
備。樋浦理事が出席。
10日 出前講座「新
潟県立翠江高等学校」。
潟県立翠江高等学校。
壁紙張り作業と床張り
作業。講師・樋浦理事
と藤田監事。8名が受
講。関係者・北陸地方
整備局他5名。
13日 情報・流通委
員会新聞編集会議に坪
谷理事長が出席。
15日 増改築相談員
指導員研修会(東京)。
渡辺教育事業部長、衣
川専務理事参加。

石川

2日 ウィンドウフ
イルム・化粧フィルム
商品説明及び技能講習
会兼内装士研修会。講
師・3Mコマージュル
ソリュション事業部
マネージャー木村睦宏
氏。3Mコマージュル
ソリュション技術部
施工担当江口二郎氏。
組合員23名・内装士3
名が受講。
8日 三役会を開
催。三役3名(宮理事
長・西川副理事長・高
野専務理事)が出席。
10日 日装連常任理
事会。宮本理事・相談
員が出席。

福井

4日 令和4年度県
民社会貢献活動功労者
知事表彰式。理事長、
事務局員が出席。
4日、5日 福井県
中小企業団体青年中央
会新春懇親会に西村副
理事長が出席。
12日 国家資格技能
検定合格に向けた技術
講習会。講師・西村副
理事長、浜本理事長。
受講生4名。
13日 50周年記念事
業打ち合わせ会議。理
事長、小林副理事長、
西村副理事長、友高専
務理事、堂越理事、事
務局員が出席。
16日 福井県中小企
業団体青年中央会近畿
ブロック理事会(和歌
山)。西村副理事長が



富山組合7日 ボウリング大会の様子

が出席。
17日 山梨県中小企
業労務改善団体連合会
表彰式典・記念講演。
事務局が出席。
役【日装連副理事長】
が出席。
22日 三役会を開
催。三役4名が出席。
28日 石川県中小企
業団体中央会組合決算
事務研修会。事務局職
員が出席。



長野組合 21日 インボイス制度講習会

出席。
22日 増改築相談員講師講習会(大阪会場)。上坂理事が出席。
同日 福井県中小企業団体青年中央会執行部会。西村副理事長が出席。
28日 スマホで作るIPR動画セミナー(写真別掲)

中部ブロック
7日 静岡県中小企業団体中央会より個人として静岡県知事賞を受賞された為、鷹尾理事長が授賞式へ出席。
13日 日装連情報流通委員会へ鷹尾理事長が出席。

岐阜
13日 パソコン入れ替えについての商談。虫賀理事長、事務機会社の担当者が出席。

静岡
1日 インボイス制度事業所登録に伴う、組合売却システム等の変更改修について。前回のシステム会社が変更を難しいとの事にて、新たに、ファイナンセット協同組合を紹介頂き、中央会とシステム会社(2名) 変更打合せを実施。中央会大長職員、DXサポート林氏、佐野氏、事務局縣氏が出席。

に事務局員が出席。
15日 山崎事務局員が、中央会主催のインスタグラム講習会を受講。
21日 インボイス制度講習会を開催。(写真別掲)

長野
22日 Excel計算式と簡単なマクロを利用した売掛管理システムをインボイス対応に改修して頂く為、各帳票及び計算式等を説明した後、データを確認し依頼。中央会大長職員、DXサポート林氏、佐野氏、事務局縣氏が出席。

3日 愛知県中小企業政策連盟通常総会に鈴木理事長が出席。
同日 愛知県中小企業団体中央会第1回役員改選準備委員会及び選挙管理委員会に鈴木理事長が出席。

愛知
3日 愛知県中小企業政策連盟通常総会に鈴木理事長が出席。
同日 愛知県中小企業団体中央会第1回役員改選準備委員会及び選挙管理委員会に鈴木理事長が出席。

三河
28日 豊橋地区中小企業団体連絡協議会臨時総会に高柳理事長が書面出席。

三重
28日 豊橋地区中小企業団体連絡協議会臨時総会に高柳理事長が書面出席。

滋賀
1日 近畿ブロックID部会研修会に理事長、副理事長、他3名が出席。

京都
1日 近畿ブロックID研修会。白石理事長、中村副理事長、植松理事、大神事務局長が出席。
5日 「教えてマイスター」ものづくり体験教室に植松理事が出席。
8日 京都府技能士会連合会理事会。植松理事が出席。
9日 理事会を開催。
22日 京都建設業職別連合国民健康保険組

を見学。8名が参加。
10日 日装連常任理事会に鈴木理事長が出席。
13日 日装連情報流通委員会新聞編集会議。鈴木理事長が出席。
14日 第1回記念誌部会。
22日 愛知県中小企業共済協同組合理事会に鈴木理事長が出席。

兵庫
1日 近畿ブロック主催インテリアデコレーター講習会。当組合所属ID18名が受講。
8日 三役会開催。同日 青年部会開催。青年部主催講習会について打合せ。5月18日開催決定「HYOGO TEX」賛助会員へ出展募集。
16日 理事会開催。
24日 組合ロゴ新設HPに表示。今後組合書類に表示予定。

奈良
15日 理事会を開催。乾理事長、安田理事長、城野副理事長、松下専務理事、水田理事、山口理事、池田理事、山口(恵)理事、古川事務局が出席。
19日 施工管理者登録更新会。乾理事長、安田理事長、城野副理事長、松下専務理事、山口理事、池田理事、山口(恵)理事、古川事務局、登録更新者21名が出席。
同日 インボイス講習会。松田講師を招き開催。乾理事長、安田理事長、城野副理事長、松下専務理事、山口理事、池田理事、山口(恵)理事、古川事務局が出席。10名が受講。

和歌山
1日 2022年度(第41次)日装連近畿ブロックID部会研修会。履修者7名および会場スタッフ2名(東端理事長、事務局)が出席。
7日 (和歌山県中小企業青年中央会による)令和4年度和歌山UBA第10回役員会に、松岡青年部長が出席。
13日 日装連情報流通委員会新聞編集会議に、浦副理事長が出席。
27日 定例理事会開催。東端理事長他、理事12名および事務局が出席。

鳥取
3日 中国地方建設キャリアアップシステム処遇改善推進協議会(リモート会議)に杉内理事長が出席。
18日 令和4年度日装連ID研修。内容:「ペットと共に共生するインテリア」、「高齢者にやさしいインテリア」、「実務的なりフォルム商材について」。講師:大建工業株式会社社内販売推進部 慶記氏。17名が出席。
同日 令和4年度技向上勉強会。内容:「プラスチック系仕仕上げ1級・2級の傾向と対策」。講師:株式会社サンゲツ施工顧問 山本幸司氏。実技施工担当:菊永好昭氏。20名が出席。
同日 理事会開催。7名が出席。

岡山
10日 「岡山県技能士会連合会」の懇親会がピュアリティまきびにて開催され、高田理事長が出席した。

広島
3日 安全衛生推進大会・安全功労者表彰式。田浦、池田両理事

が被表彰で出席。
10日 日装連常任理事会に竹内理事長が出席。(青年部会)
3日 青年部会役員会開催。池田部長ほか6名が出席。
24日 福岡県中小企業団体中央会へ四半期景況調査集計を発送。
24日 福岡県中小企業団体中央会主催のトップセミナー。平田専務理事が出席。
27日 あんしん財団来訪。組合員へ対してケガの補償、健康診断補助、福利厚生等の内容確認。メリットが見込めれば理事会承認を経て組合員へ紹介していく予定。

香川
6日 中央会青年部令和4年度事業継続力強化セミナーに高橋次世代理事が出席。
27日 防火壁装・防火業務講習会。計15名出席。
22日 防火壁装・防火業務講習会。計36名出席。
24日 第4回三役会開催。理事長、副理事長2名、専務理事、相談役、事務局計6名が出席。

徳島
記載事項なし

四国ブロック
記載事項なし

山口
記載事項なし

愛媛
記載事項なし

高知
7日 定例理事会を開催。議題:令和5年度予算案について。結果:議決。結果:講師・講演内容他計画案を決定。山協教育委員長他2名が出席。

福岡
1日 福岡県中小企業団体中央会へ月次情報連絡票(1月分)を提出。
2日 福岡県中小企業団体中央会より要請の、四半期景況調査アンケートを協力会社へ発送。
7日 1月度ラベル実績、決算及び3月着地見通し作成。
10日 日装連常任理事会。福岡から関山常

4回理事会開催のお知らせ発送。
21日 福岡県中小企業団体中央会へ四半期景況調査集計を発送。
24日 福岡県中小企業団体中央会主催のトップセミナー。平田専務理事が出席。
27日 あんしん財団来訪。組合員へ対してケガの補償、健康診断補助、福利厚生等の内容確認。メリットが見込めれば理事会承認を経て組合員へ紹介していく予定。

佐賀
3日 理事長・事務局打ち合わせ。
13日 佐賀県職業能力開発協会より「ものづくりマイスター」の力開発協会より「ものづくりマイスター」の件で来訪。
14日 理事長・事務局打ち合わせ。
24日 第6回理事会開催。

長崎
15日 令和4年度第5回理事会を3月へ延期。
28日 ホームページを更新。
同日 建設業一人親方労災保険特別加入の更新手続きを行う。

熊本
13日 熊本県建築協会意見交換会・懇親会

鹿兒島
記載事項なし

沖縄
15日 令和5年第一回防火壁装講習会を開催。講師:沖装協事務局長宮里亮徹氏。新規更新者23名が受講。

に中野理事長が出席。
15日 熊本県技能士会連合会理事会に中野理事長が出席。
25日 熊本県技能士会連合会前田氏懇話会。中野理事長が出席。

大分
3日、13日 郡理事長・事務局で業務打ち合わせ。
24日 大分県室内装飾事業(協)だより第39号発行。
27日 組合ホームページ更新。

宮崎
6日 令和4年度取引力強化推進事業補助金額確定。
10日 令和4年度新年会開催。松本理事長外39名が出席。
16日 会計帳簿・書類等点検確認。松本理事長が出席。
同日 組合総点検指導。指導員:県中小企業団体中央会河野(洋)部長・河野(泰)主事。立会人:松本理事長、事務局長。

鹿児島
17日 ウォールボンド工業(株)営業部日下部課長組合来所。
27日 みやざき青年ビジョン会議。秦副理事長が出席。

3日 しまねインテリア事業協同組合創立50周年記念事業第三回部長・副部長会議。8

しまね
3日 しまねインテリア事業協同組合創立50周年記念事業第三回部長・副部長会議。8

岡山
10日 「岡山県技能士会連合会」の懇親会がピュアリティまきびにて開催され、高田理事長が出席した。

広島
3日 安全衛生推進大会・安全功労者表彰式。田浦、池田両理事

が被表彰で出席。
10日 日装連常任理事会に竹内理事長が出席。(青年部会)
3日 青年部会役員会開催。池田部長ほか6名が出席。
24日 福岡県中小企業団体中央会へ四半期景況調査集計を発送。
24日 福岡県中小企業団体中央会主催のトップセミナー。平田専務理事が出席。
27日 あんしん財団来訪。組合員へ対してケガの補償、健康診断補助、福利厚生等の内容確認。メリットが見込めれば理事会承認を経て組合員へ紹介していく予定。

香川
6日 中央会青年部令和4年度事業継続力強化セミナーに高橋次世代理事が出席。
27日 防火壁装・防火業務講習会。計15名出席。
22日 防火壁装・防火業務講習会。計36名出席。
24日 第4回三役会開催。理事長、副理事長2名、専務理事、相談役、事務局計6名が出席。

徳島
記載事項なし

四国ブロック
記載事項なし

山口
記載事項なし

愛媛
記載事項なし

高知
7日 定例理事会を開催。議題:令和5年度予算案について。結果:議決。結果:講師・講演内容他計画案を決定。山協教育委員長他2名が出席。

福岡
1日 福岡県中小企業団体中央会へ月次情報連絡票(1月分)を提出。
2日 福岡県中小企業団体中央会より要請の、四半期景況調査アンケートを協力会社へ発送。
7日 1月度ラベル実績、決算及び3月着地見通し作成。
10日 日装連常任理事会。福岡から関山常

4回理事会開催のお知らせ発送。
21日 福岡県中小企業団体中央会へ四半期景況調査集計を発送。
24日 福岡県中小企業団体中央会主催のトップセミナー。平田専務理事が出席。
27日 あんしん財団来訪。組合員へ対してケガの補償、健康診断補助、福利厚生等の内容確認。メリットが見込めれば理事会承認を経て組合員へ紹介していく予定。

佐賀
3日 理事長・事務局打ち合わせ。
13日 佐賀県職業能力開発協会より「ものづくりマイスター」の力開発協会より「ものづくりマイスター」の件で来訪。
14日 理事長・事務局打ち合わせ。
24日 第6回理事会開催。

長崎
15日 令和4年度第5回理事会を3月へ延期。
28日 ホームページを更新。
同日 建設業一人親方労災保険特別加入の更新手続きを行う。

熊本
13日 熊本県建築協会意見交換会・懇親会

鹿兒島
記載事項なし

沖縄
15日 令和5年第一回防火壁装講習会を開催。講師:沖装協事務局長宮里亮徹氏。新規更新者23名が受講。

に中野理事長が出席。
15日 熊本県技能士会連合会理事会に中野理事長が出席。
25日 熊本県技能士会連合会前田氏懇話会。中野理事長が出席。

大分
3日、13日 郡理事長・事務局で業務打ち合わせ。
24日 大分県室内装飾事業(協)だより第39号発行。
27日 組合ホームページ更新。

宮崎
6日 令和4年度取引力強化推進事業補助金額確定。
10日 令和4年度新年会開催。松本理事長外39名が出席。
16日 会計帳簿・書類等点検確認。松本理事長が出席。
同日 組合総点検指導。指導員:県中小企業団体中央会河野(洋)部長・河野(泰)主事。立会人:松本理事長、事務局長。

鹿児島
17日 ウォールボンド工業(株)営業部日下部課長組合来所。
27日 みやざき青年ビジョン会議。秦副理事長が出席。

3日 しまねインテリア事業協同組合創立50周年記念事業第三回部長・副部長会議。8

しまね
3日 しまねインテリア事業協同組合創立50周年記念事業第三回部長・副部長会議。8

岡山
10日 「岡山県技能士会連合会」の懇親会がピュアリティまきびにて開催され、高田理事長が出席した。

広島
3日 安全衛生推進大会・安全功労者表彰式。田浦、池田両理事



新理事長編

京都組合



白石理事長

京都室内装飾協同組合は、さる1月20日、ホテルグランヴィア京都にて、「京都室内装飾協同組合創立60周年・京都室内装飾技能士会創立30周年式典」を執り行った。式典には京都市長がお祝いに駆けつけ、また舞妓さんが登場するなど京都らしく華やかに行われた。

京都組合の創立は昭和37年（1962年）11月のこと。日装連で60周年を迎えるのは、大阪、東京、兵庫に続く4組合目であり、古都・京都というイメージの通り歴史と伝統が感じられる。

この節目の年に合わせて、まさに新時代を把握する形で新理事長に就任したのが白石正理事長である。副理事長を2期4年務めた

若手の理事メンバー体制で組合の未来について議論

「私を含めて、現在の理事会は全員40〜50歳台という若いメンバーが揃っていますから、これからの組合の



設立60周年記念式典

のち、細井大造前理事長からバトンを渡され、54歳の若さで第15代京都組合理事長を拝命した。

今回は、京都組合事務局にお伺いし、白石理事長にこれからの京都組合について話を伺った。

健康保険の取扱いスタート 京都技能士会との連携強化へ

そんな白石理事長にとって大きな課題となっていたのが組合員数の増強である。現在、京都組合の組合員数は46社。「京都」という地域のポテンシャルを考えれば、まだまだ拡大する余地は大きい。

一方、京都は職人技術に価値を認める土地柄という点もあり、内装業界も一人親方が多いという。京都組合の組合員は基本的に内装会社で、いかにして一人親方を組合加入に導くかというところがポイントになってくる。

「2023年3月にスタートしたのが健康保険の取り扱いです。建設業向けの『京都府建設業職別連合国民健康保険組合』に室内装飾支部を設立し、内装業者の窓口をつくりました。個人事業主であ



ものづくり体験教室

る一人親方を対象としたもので、加入していただければ安心して仕事が続けられるようになります。また独立した若い職人も保険の心配をしなくてよくなります。このようなラインをしっかり整えることで組合のメリットを感じていただき、一人親方の入会を

促進していきたいと考えています」

ただし、健康保険の取扱いをスタートした3年前からコロナ禍となつてしまひ、まだまだ周知ができていないとのこと。今年から改めてPR活動を強化していくという。

もう一つ、白石理事長が考えているのが京都技能士会との連携強化である。

京都技能士会は、組織的には京都組合の技能委員会に連なる形になっており、技能検定やトライアル、技能関連の研修会などを連携して実施するなど、大きな括りで捉えれば一つの組織として活動している。しかしながら京都技能士会には約40名の会員が在籍しているものの、京都組合への加入者はほんのわずかというのが実情である。連携強化によって京都技能士会の会員の入会も勧めていくとい

う。

「内装仕上業界というのは、内装会社と職人が一体となって活性化を目指すべきだと思っています。その意味でも技能士会との連携強化は必須です。徐々に連携を強めていき、できるだけ一緒に活動していきたいと思っています」

その第一歩が健康保険の取扱いスタートで、また創立60周年の式典を「京都室内装飾協同組合創立60周年・京都室内装飾技能士会創立30周年式典」として合同で行ったのも、そうした狙いがあったことだ。

ゼロスタートで外向きの活動を積極化させる

それとともに、京都技能士会がものづくりマイスター制度の一環として定期的に行っている、小中学生に対して行う職業体験授業や地域のモノづくりイベントへの出席なども積極的に連携して取り組んでいくという白石理事長。

そこには技能士会との連携強化だけでなく、内装仕上業の魅力を広く社会に訴えたいという強い思いがある。

「理事会でいろいろな議論をしています。共通しているのが業界内という内向きではなく、広く社会に対して外向きに情報を発信していかなくてはならないという思いです。全国的に若手の入職者不足が問題になっていますが、京都も例外ではありません。京都組合、京都技能士会ともに高齢化が進んでいます。職業体験や地域イベントで子供たちに内装業の魅力を伝

います」

また、外向きに情報を発信していくことで、組合員増強についてもインターネットやデザイン、化粧フィルム関連業者といった内装仕上業以外の事業者にも門戸を広げていく考えだ。

2023.2.9 NEW RELEASE

AC CURTAIN FABRICS 2023-2026

sangetsu Joy of Design

23-26 AC 特設サイトへ
株式会社サンゲツ www.sangetsu.co.jp

安心 安全 運動性能 施工 メンテナンス

ARENA FIT

抗ウイルス SIAA 登録製品

スポーツ施設対応 衝撃吸収性ビニル床シート

アリーナフィット

推奨施設
・フィットネススタジオ
・ランニングコース(屋内)
・運動施設(屋内)
・体育館 など

あらゆるスポーツシーンで使いやすい多彩な機能とデザイン

東リ株式会社 https://www.toli.co.jp

価格 6,500円/m²(税抜き)
全厚 4.5mm
UV樹脂コーティング